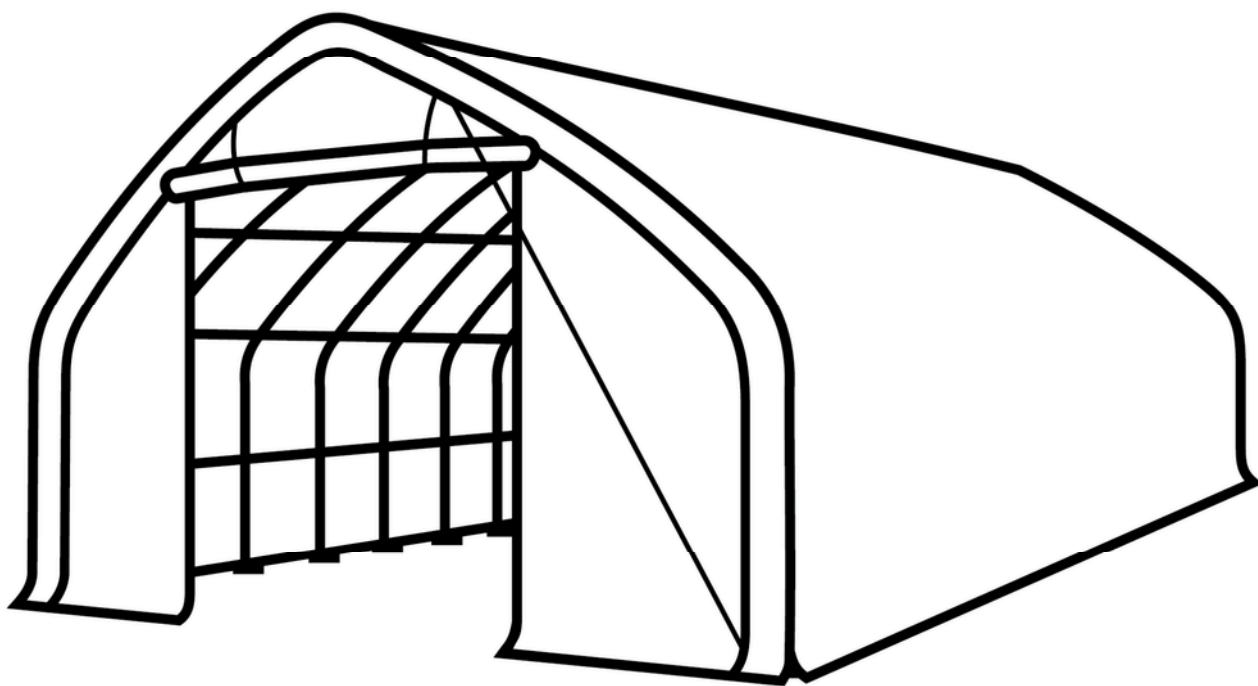


TMG-ST3052 9m x 15m

シングルトラステント倉庫



この構造物は大雪や強風に耐えるようには設計されておらず、設計図も付属していません。
お客様の特定の気候条件への適合性を確認するため、特に悪天候に見舞われやすい地域では、使用目的や地域の気候条件への適合性をお客様ご自身でご確認いただく責任があります。

- 組み立て前に製品マニュアルをよく読んで内容を理解してください。
- 部品リストと照合し、すべての部品が揃っていることを確認してください。
- 組み立て時は必ず適切な安全ゴーグルや保護具を着用してください。

部品が不足している場合や組み立てに関するご質問は、info@montaki.ca までメールでご連絡ください。

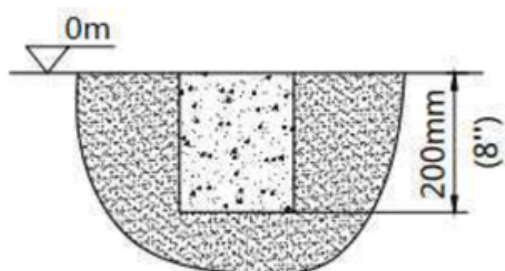
主な仕様:

- 組立サイズ: W9.14 x L14.96 x H4.8 (m)
- 肩高: 2 m
- 前後巻上げドア: 4 x 3.89 (m)

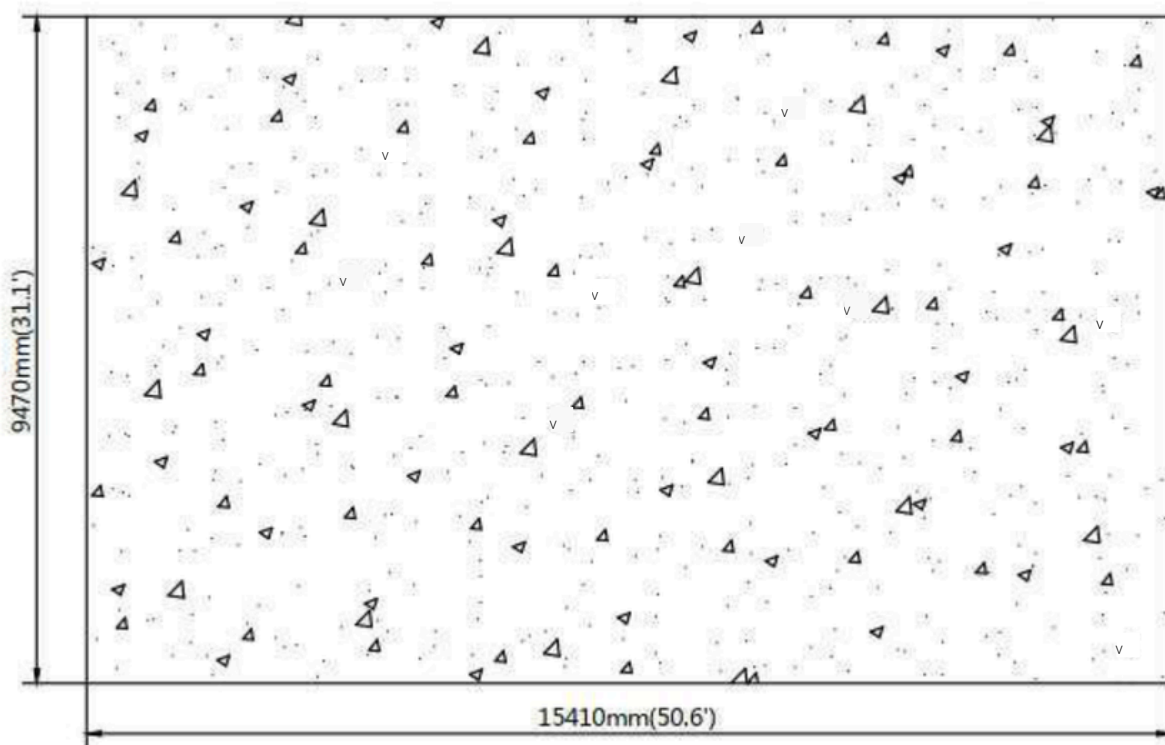
コンクリート基礎寸法は下図参照。

□ 基礎のレイアウト 1

セメントの深さ



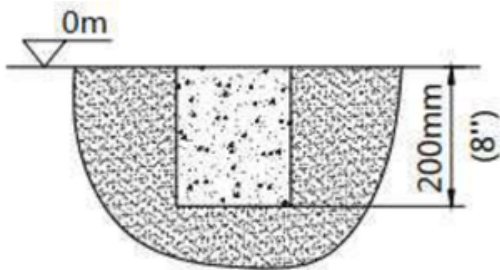
単位: mm (フィート)



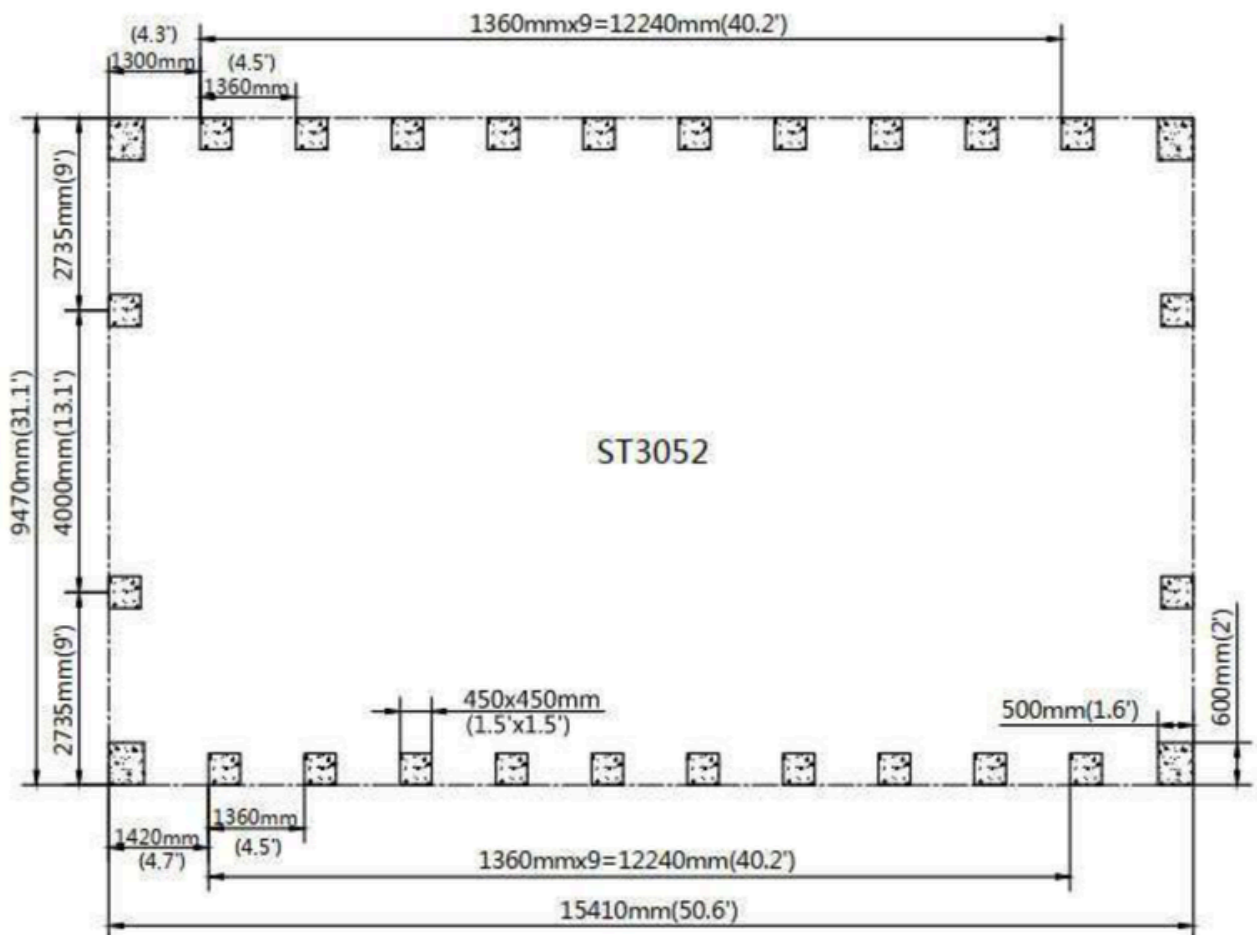
□ 基礎のレイアウト 1

注：地中アンカーはセメントブロックに設置します。

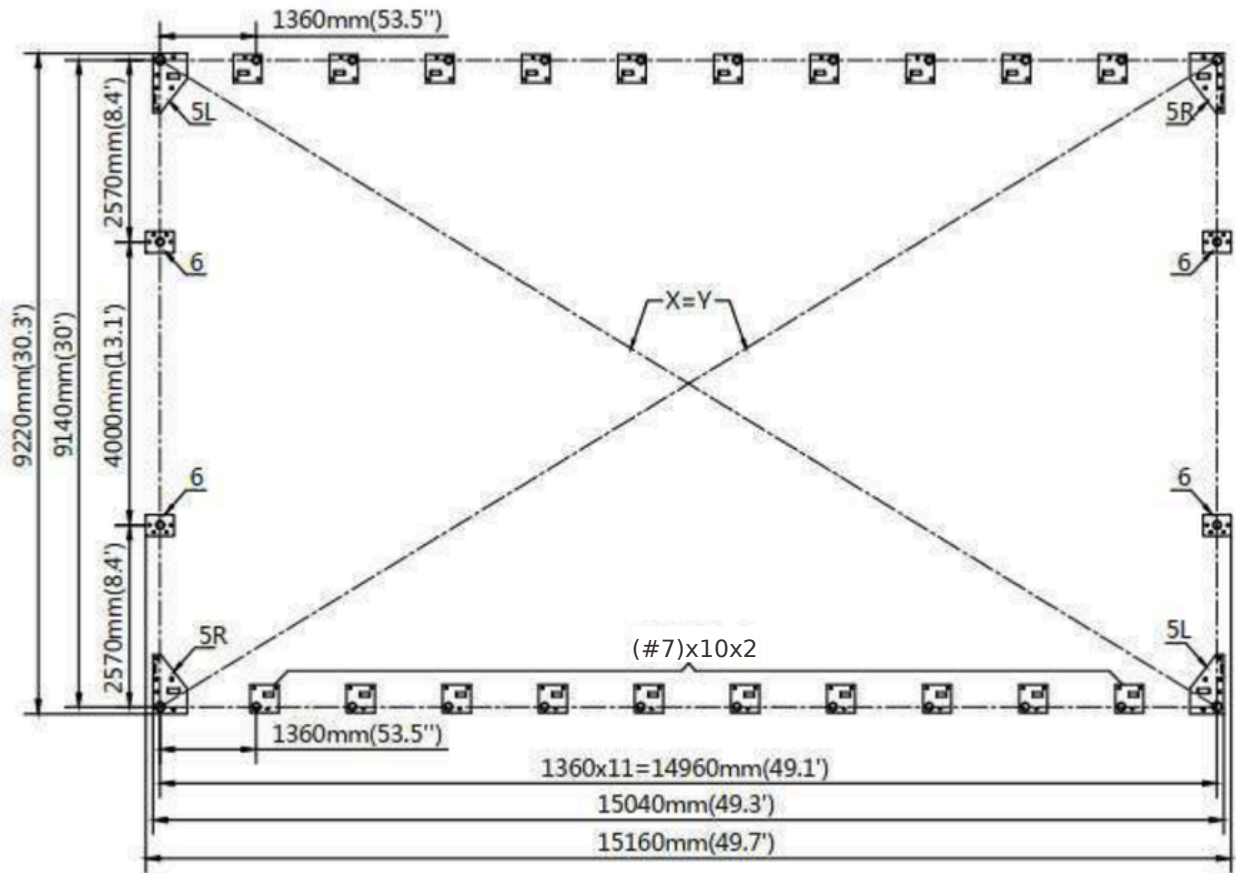
セメントの深さ



単位：mm（フィート）



□ ベースプレートのレイアウト



組み立て前に

設置前に説明書をよくお読みください。設置時には、必ずお住まいの地域の安全規則や業界基準に従ってください。規則には以下が含まれますが、これらに限定されません：

- 安全ヘルメット、保護メガネ、作業服
- 高所作業者用の安全ハーネス
- 適切なはしご、ケージ、安全な作業手順

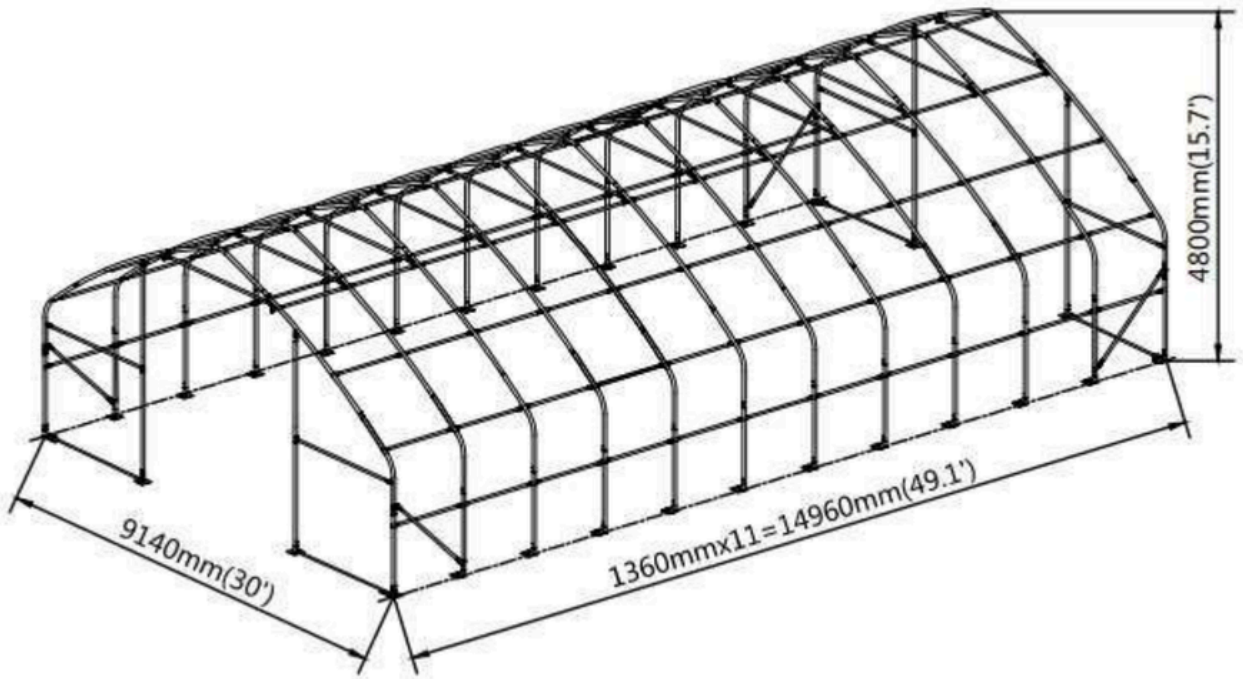
設置前にすべての部品とパーツを確認してください。すべての部品には部品番号が記載されていますので、部品リストを参照してすべて揃っているかご確認ください。






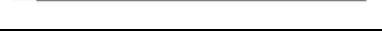
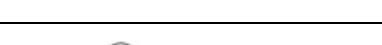



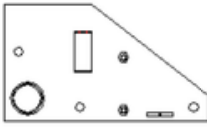

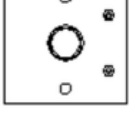
風の弱い日または無風の日に設置してください。強風時の組み立ては困難です。構造物に改造を加えないでください。設置中は部品を含め、フレームに物を吊るさないでください。不適切な設置、無断改造、または極端な天候による損害や怪我については責任を負いかねます。

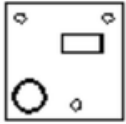





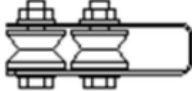
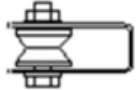





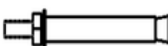



この建物は人が住居することを目的としていません。




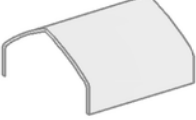
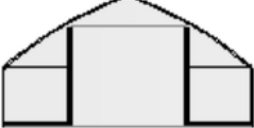



ジョイント部分やカバーと接触するフレーム部分にはテープやフォーム／ゴムを追加することを推奨します。これによりカバーの寿命が延びます。

□ フレーム構造図

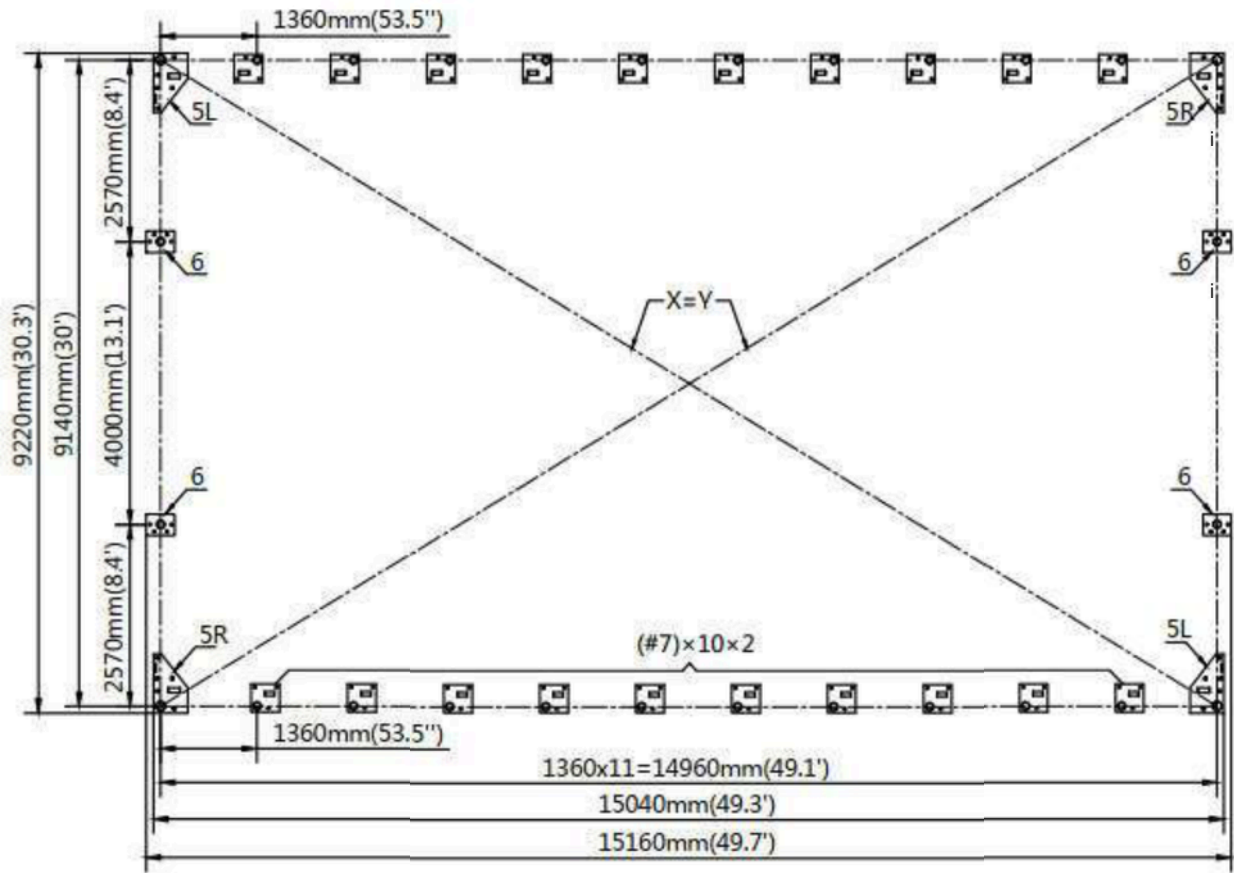


TMG-ST3052V 部品一覧				
部品 コード	図解	説明	長さ	数量
1		ピークアーチチューブ	Ø58xL2670mm	12
2		上部垂木チューブ (中央トラス)	Ø58xL2870mm	20
2A		上部垂木チューブ (前後トラス)	Ø58xL2870mm	4
3		肩部チューブ (中央トラス)	Ø58xL1758mm	20
3A		肩部チューブ (前後トラス)	Ø58xL1758mm	4
4		側壁チューブ	Ø58xL1465mm	24
5		屋根母屋 (水平チューブ)	Ø42xL1298mm	99
5A		中央トラス接続金具	W50xL180mm	180
5B		前後接続金具	W50xL121mm	18
5C		タッピンねじ	#12x25mm	108
5L		左コーナーベースプレート (前後トラス)	W200xL350mm	2
5R		右コーナーベースプレート (前後トラス)	W200xL350mm	2
6		扉柱ベースプレート (前後トラス)	W150xL200mm	4

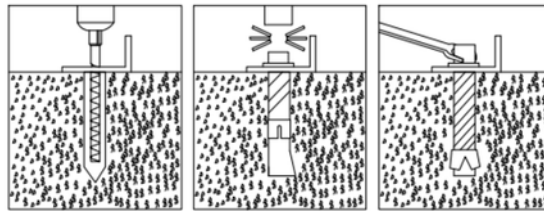
7		プレート中央トラスベース	W200xL200mm	20
7A		ラチェット	2T	24
8		ドアフレーム下部チューブ (前後トラス)	∅58xL1970mm	4
9		ドアフレーム上部チューブ (前後トラス)	∅58xL1982mm	4
10		ドアフレーム水平チューブ (前後トラス)	42xL2507mm	4
11		天井クロスバー	42xL2810mm	12
11A		二車ロープ滑車 (2Aにあらかじめ取付)	W35xL130mm	2
11B		一車ロープ滑車 (2Aにあらかじめ取付)	W35xL85mm	2
12		下部テンションバー (前後カバー)	∅32xL2400mm	4
13		斜材バー (1スパン目と最終スパン)	∅42xL1970mm	4
13A		チューブクランプ	∅58mm	8
14		上部カバー張力チューブ (両下側用)	L1993mm	14
			L1530mm	2
15		ドア下降チューブ	L1993mm	2
			L2120mm	2
16		アンカーボルト (付属していません)	∅16x150mm	80
17		半丸頭ボルト	M8x60mm	198
18		半丸頭ボルト	M8x70mm	208
19		六角ボルト	M10x30mm	32

19A		六角ボルト	M10x50mm	8
20		ナイロンロープ	15m	4
21		ウォータープラグ	Ø32	16
22		上部カバー	W15580xL15700mm	1
23		前後カバーパネル	W5020xL9098mm	2
24		編みロープ	Ø8x180m	1
25		固定ベルト (#7Aおよび前後アーチ用)	W38xL800mm	24
26		耐スクラッチテープ	L10mm	3

ステップ1: ベースプレートの位置決めと設置



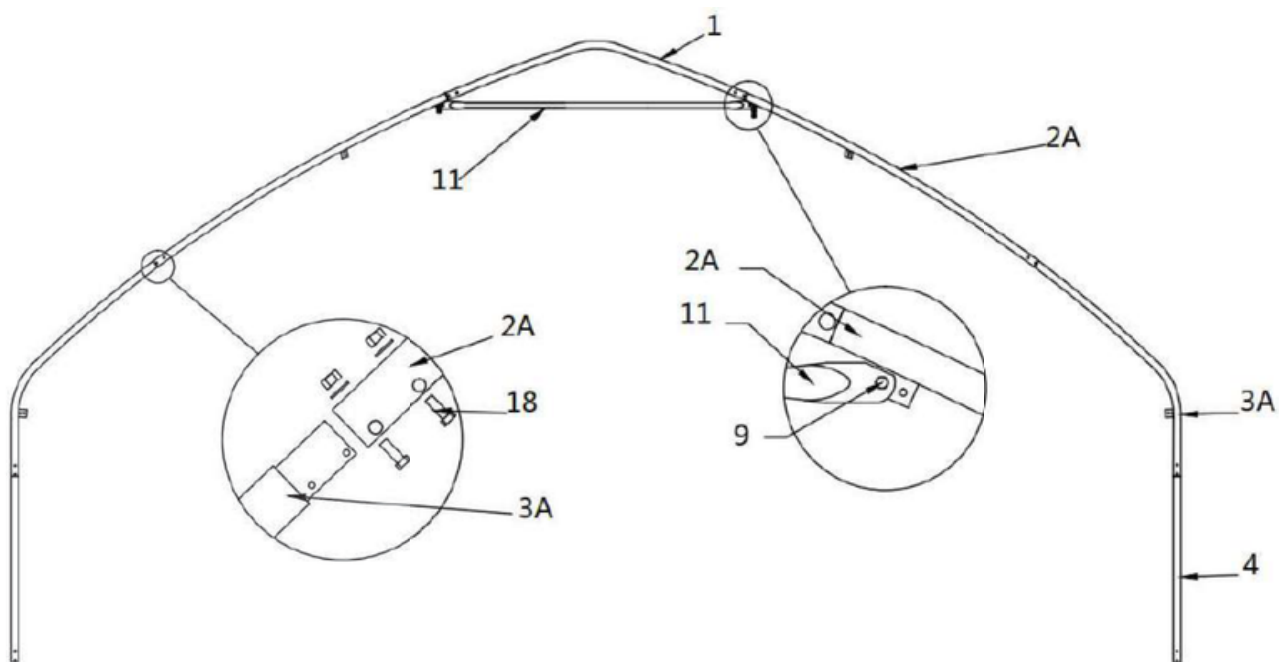
- 拡張ボルトの取付図。








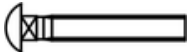

部品コード	部品	数量
5L		2
5R		2
6		4

部品コード	部品	数量
7		20
16		80

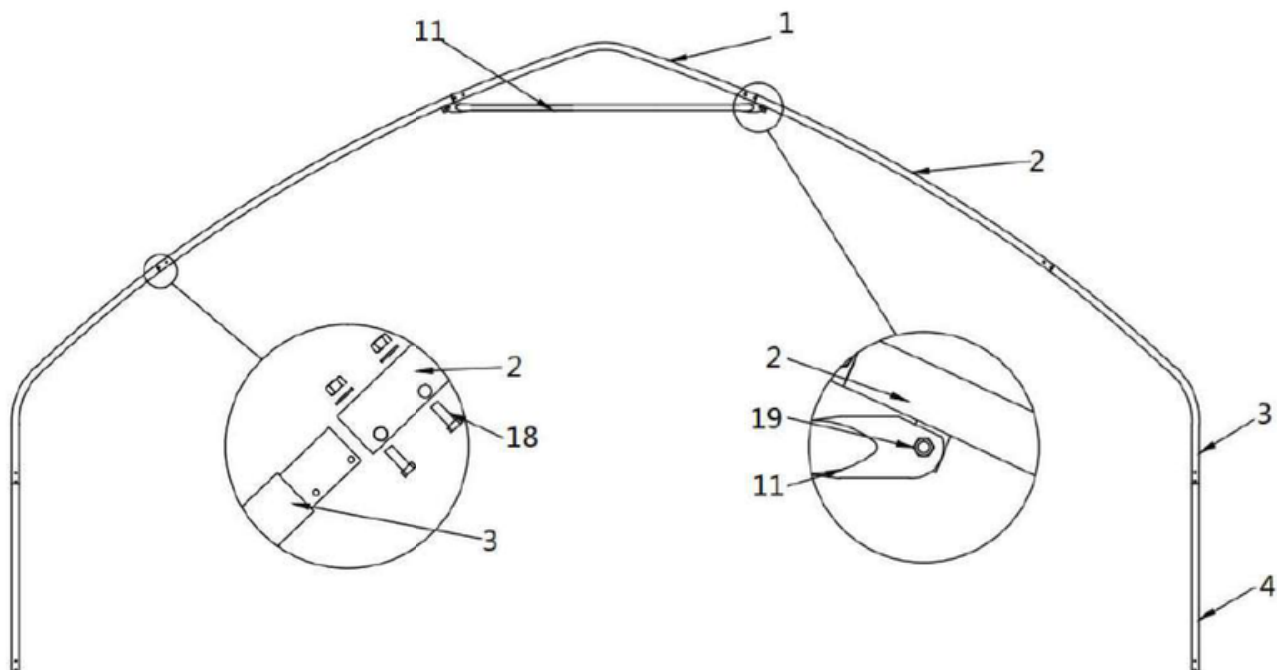
ステップ2: 前後のトラスを取り付けます



部品コード	部品	数量
1		1x2
2A		2x2
3A		2x2
4		2x2

部品コード	部品	数量
11		1x2
18		12x2
19		2x2

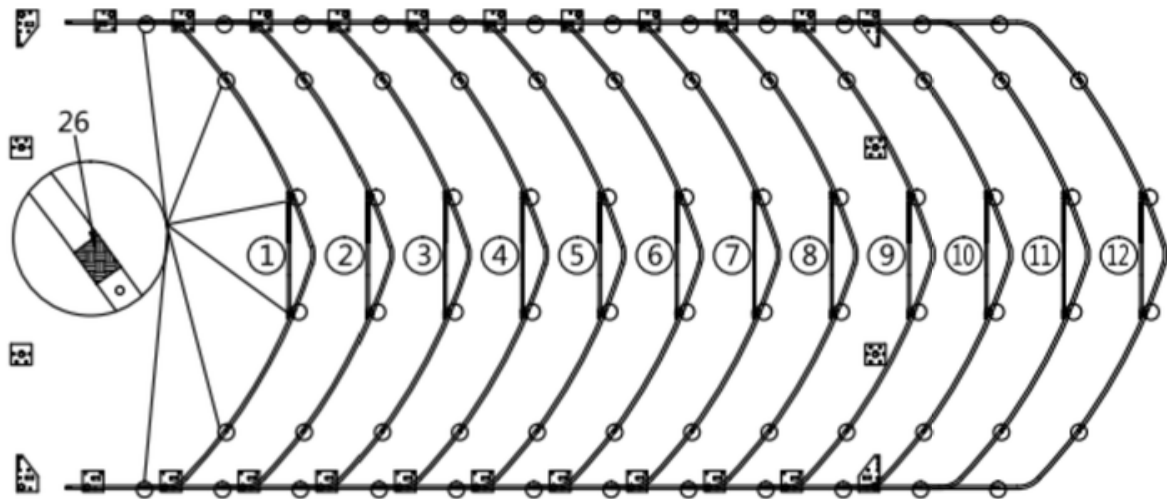
ステップ3: 10本の間中トラスを取り付けてください。



部品コード	部品	数量
1		1x10
2		2x10
3		2x10
4		2x10

部品コード	部品	数量
11		1x10
18		12x10
19		2x10

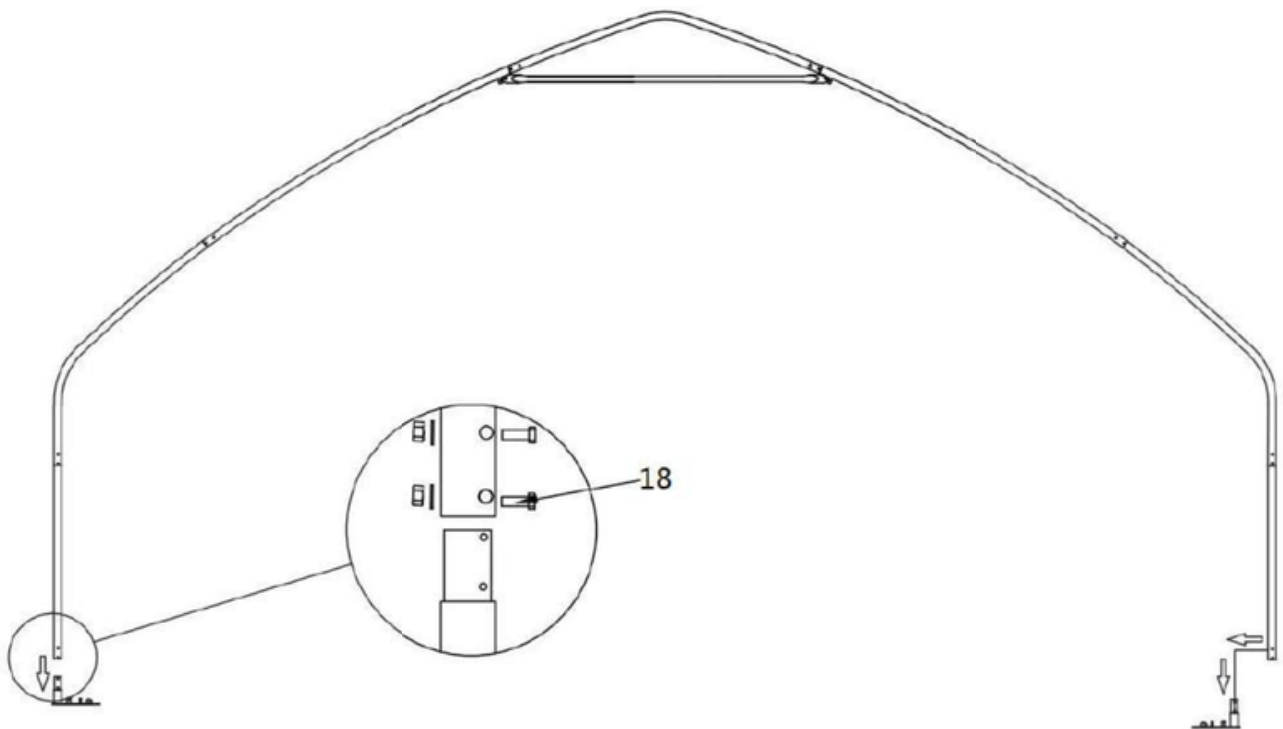
ステップ4: 布地と接合面との摩擦を避けるため、接合部の鋭利な部分にラップ (#26) を巻き付けてください。



部品 コード	部品	数量
26		3

ステップ5: 前面 (1番目) のトラスを取り付けます

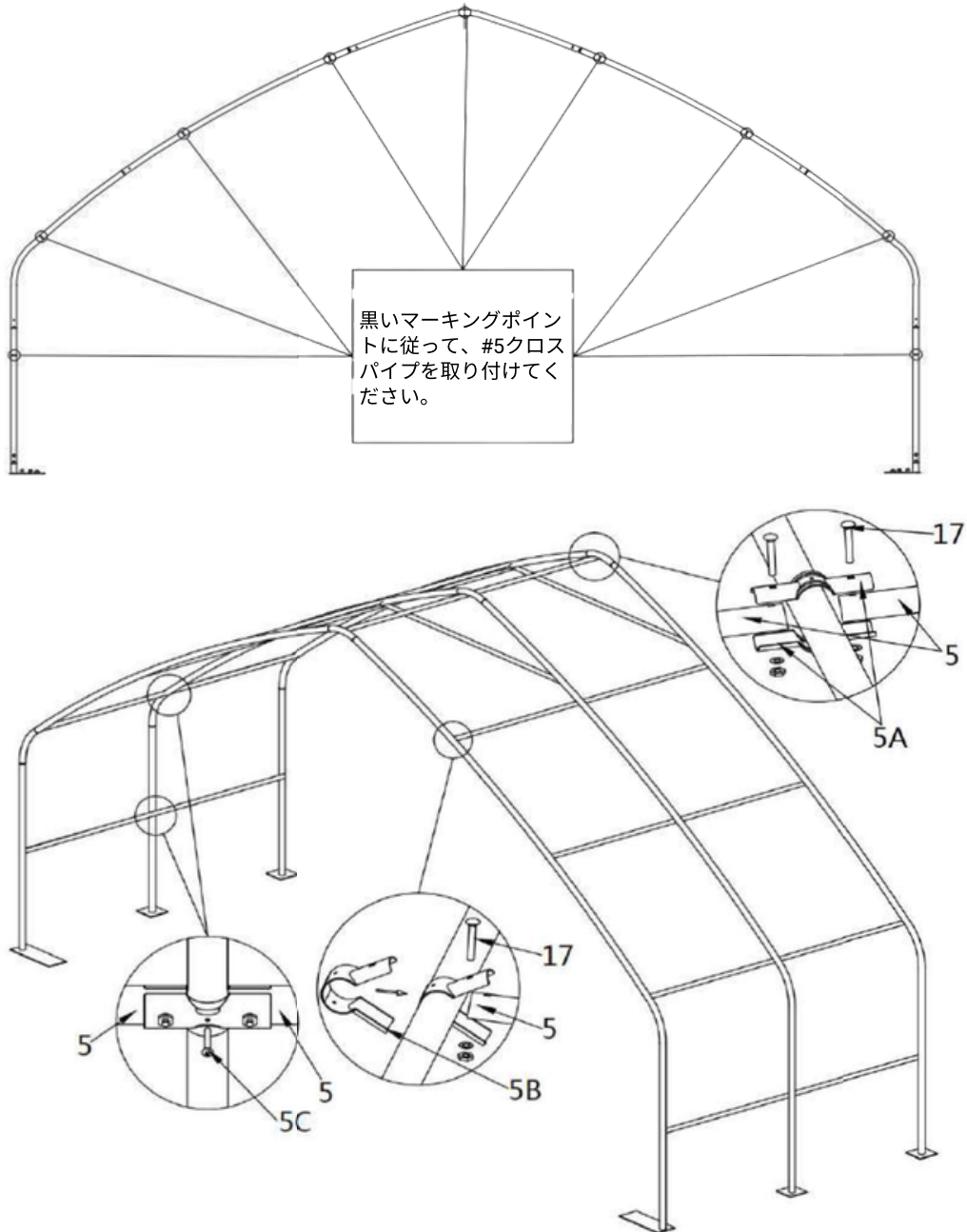
- クレーンまたはフォークリフトの使用をお勧めします。それができない場合は、ロープを使ってトラスを持ち上げることも可能ですが、安全を確保し、十分な人員を確保する必要があります。トラスを異なる方向から引き上げるには、3~5人で作業することをお勧めします。トラスが立ち上がったら、垂直に立てて、ボルト (#18) を使用して両側のベースプレートにトラスを接続します。









部品 コード	部品	数量
18		4

ステップ6: 残りのトラスを組み立ててください。

- 残りのトラスを組み立てるには手順5を参照し、すべての母屋（#5）をボルト（#17）で接続し、次のトラスへ進む前に各スパンのすべてのボルトをしっかりと締めてください。

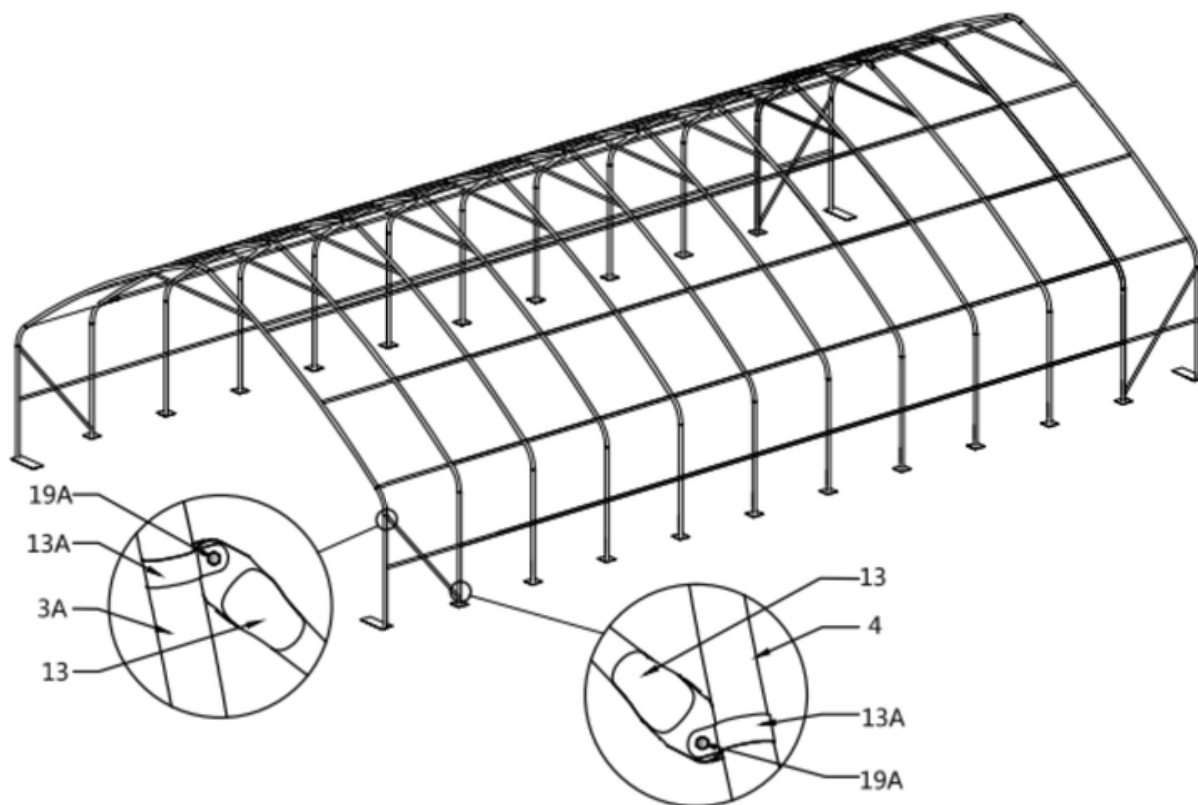




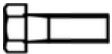
部品コード	部品	数量
5		99
5A	 Va	180
5B		18

部品コード	部品	数量
5C		108
17		198
18		44

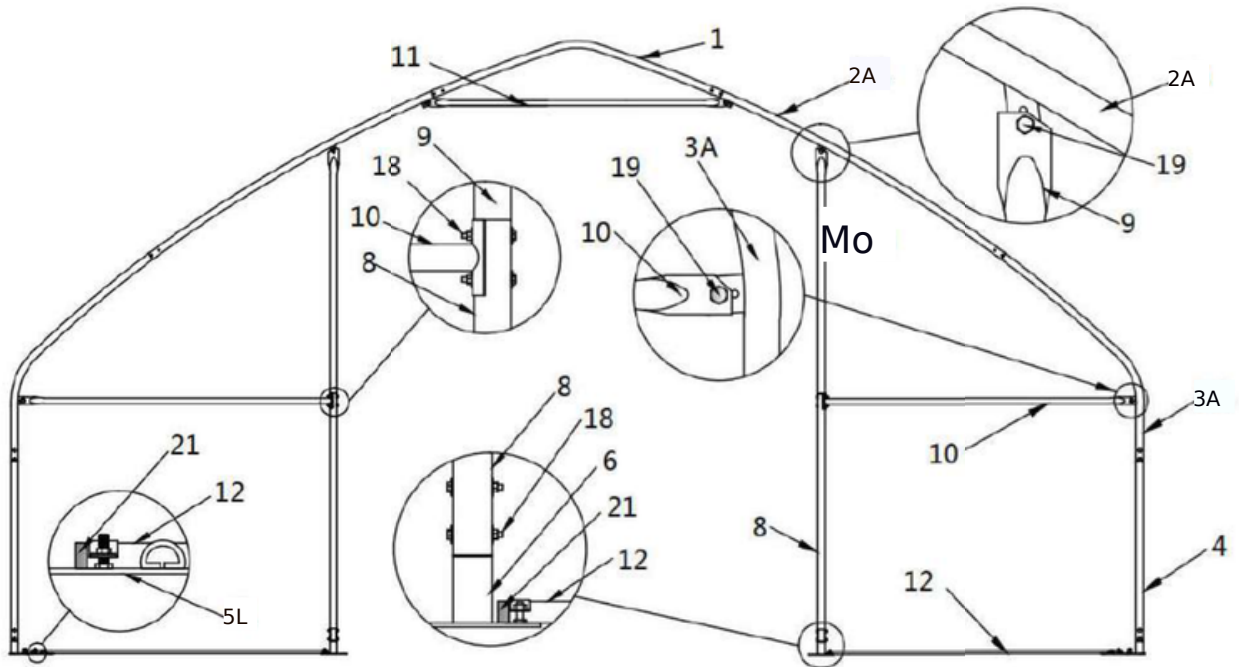
ステップ7: 斜め補強バー (#13) を取り付けます。





- 肩管と側壁管の間の最初と最後のスパンに、斜め補強バー (#13) をチューブクランプ (#13A) で接続し、ボルト (#19A) を使用します。






部品 コード	部品	数量
13		4
13A		8
19A		8

ステップ8: 残りの部品を前後のトラスに取り付けます。

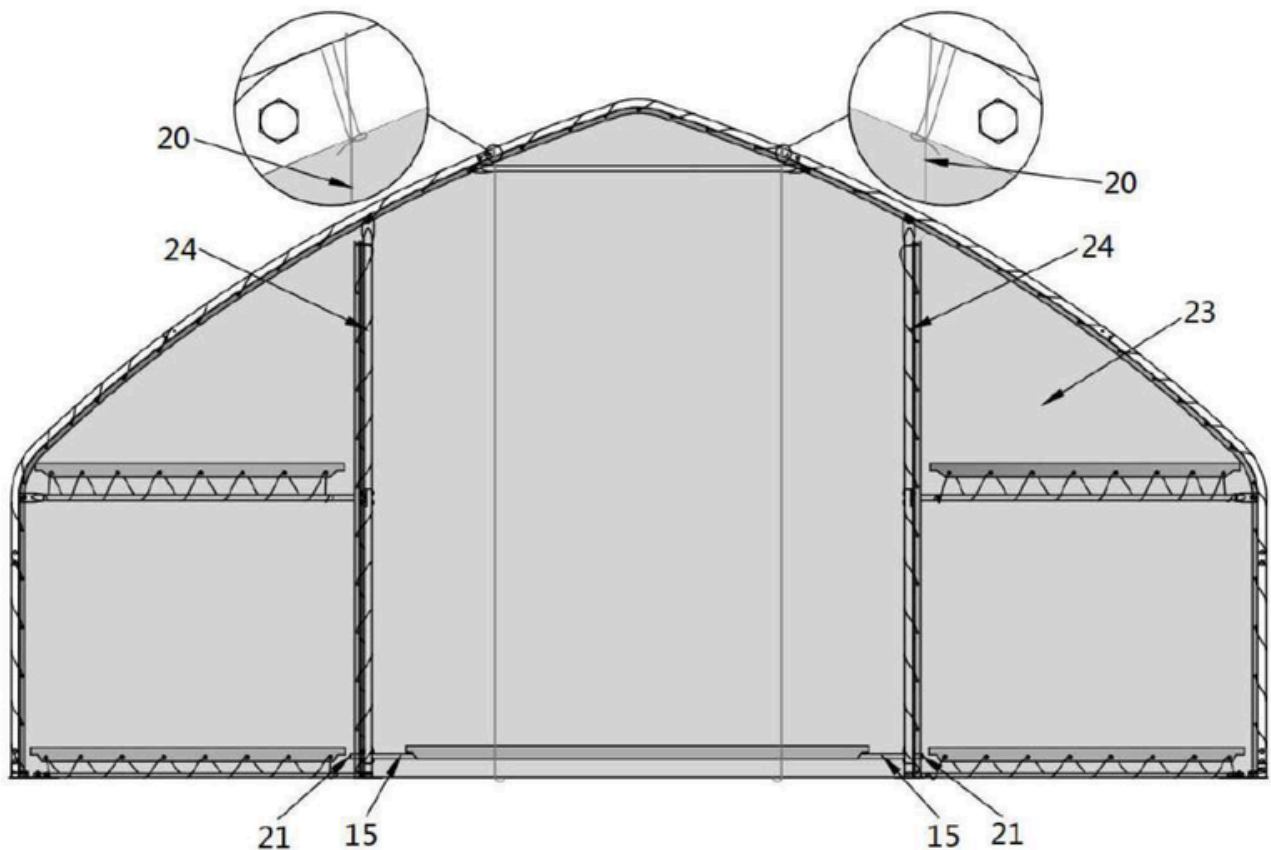


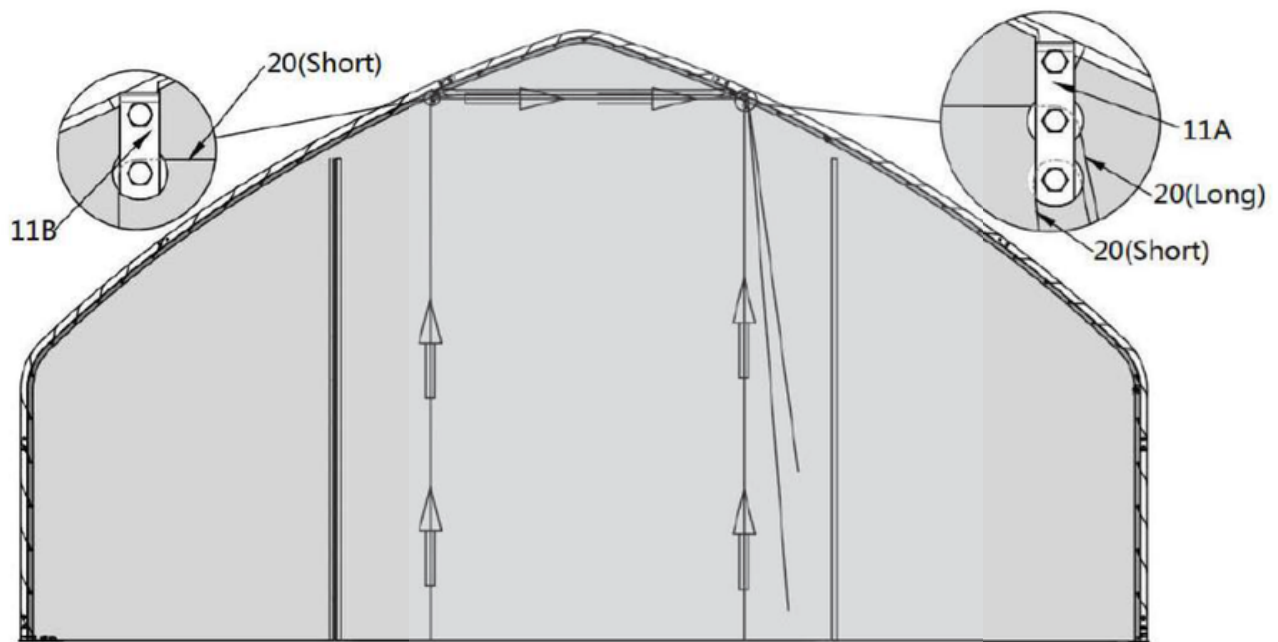
部品コード	部品	数量
8		2x2
9		2x2
10		2x2
12		2x2





部品コード	部品	数量
18		8x2
19		4x2
21		4x2


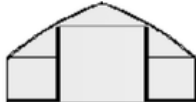

ステップ9: 前面および背面カバーを取り付けます

- ドアカバーはファスナーで閉じなければなりません。ロープ (#24) を使用して、フロントカバーとリアカバー (#23) を中央のハトメから持ち上げ、トラスチューブにしっかりと結び付け、チューブに沿って各ハトメを通して両側に広げます。
- ドロップチューブ (#15) をドアカバーの下部の溝ポケットに挿入します。ピークアーチチューブの両側に2本のロープ (#20) を別々に結びます。両方のロープをドアカバーの下部から背面から引き込み、前面から上に通して、両方のプーリー (#11A) と (#11B) に通します。
- 滑車 (#11B) から出ているロープを滑車 (#11A) の上側の車輪に通し、両方のロープをゆっくりと一緒に引っ張ってドアカバーを持ち上げ始めます。
- 両方のロープをコーナーベースプレートに結び付けます。これでドアカバーが上がりました。ドアカバーを下ろすときは、あまり急に手を離さないでください。急に手を離すと、引っかかって生地が傷つく可能性があります。





部品コード	部品	数量
11A		1x2
11B		1x2
15		2+2
20		2x2

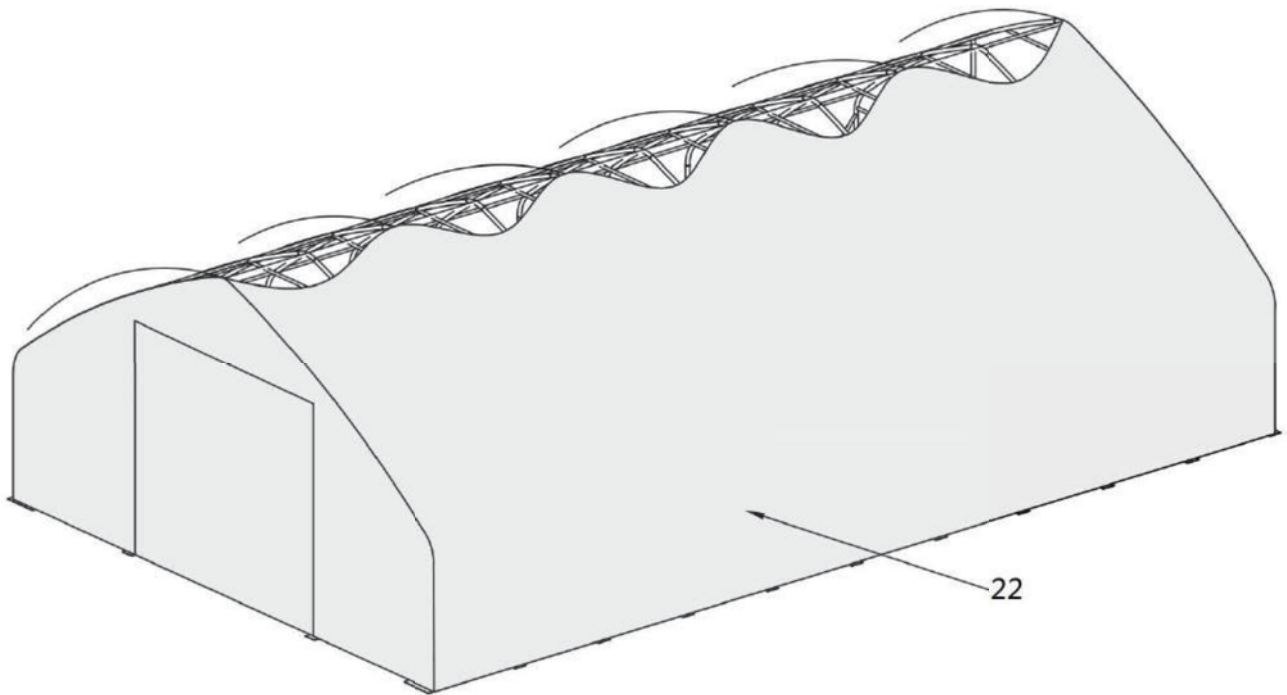
部品コード	部品	数量
21		2x2
23		1x2
24		1

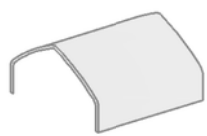
ステップ10: 上部カバー (#22) を取り付けます

風の強い天候時にはカバーを取り付けないでください!

上部カバーを開封し、構造体の長い辺の一つに沿って配置してください。

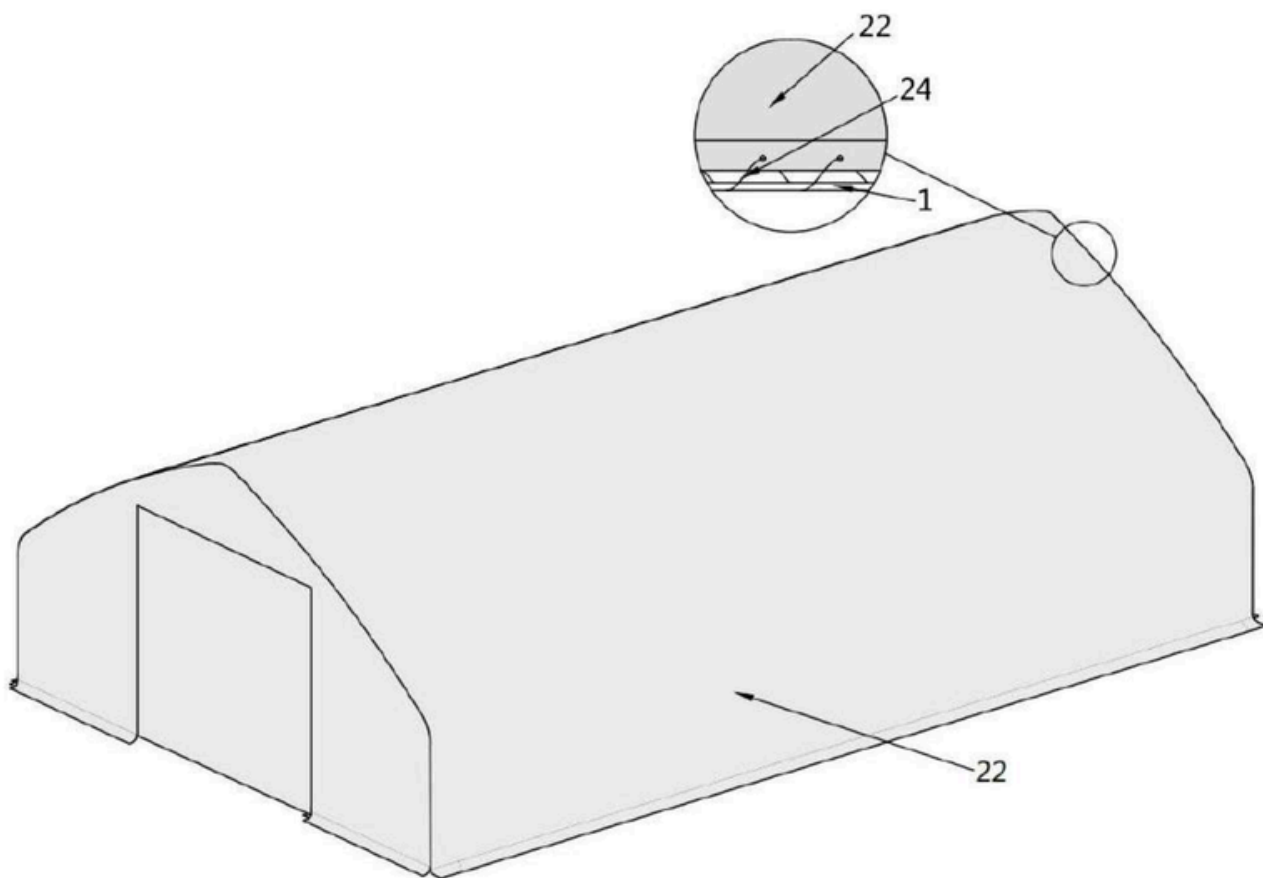
3~5本の編み込みロープ (#24) を使用して、構造物の上部にあるトップカバー (#22) を引っ張ります。
2~3人がはしごに立って上方向に押し上げると、カバーを損傷することなくスムーズに移動できます。



部品 コード	部品	数量
22		1

ステップ11: トップカバーを張って固定します

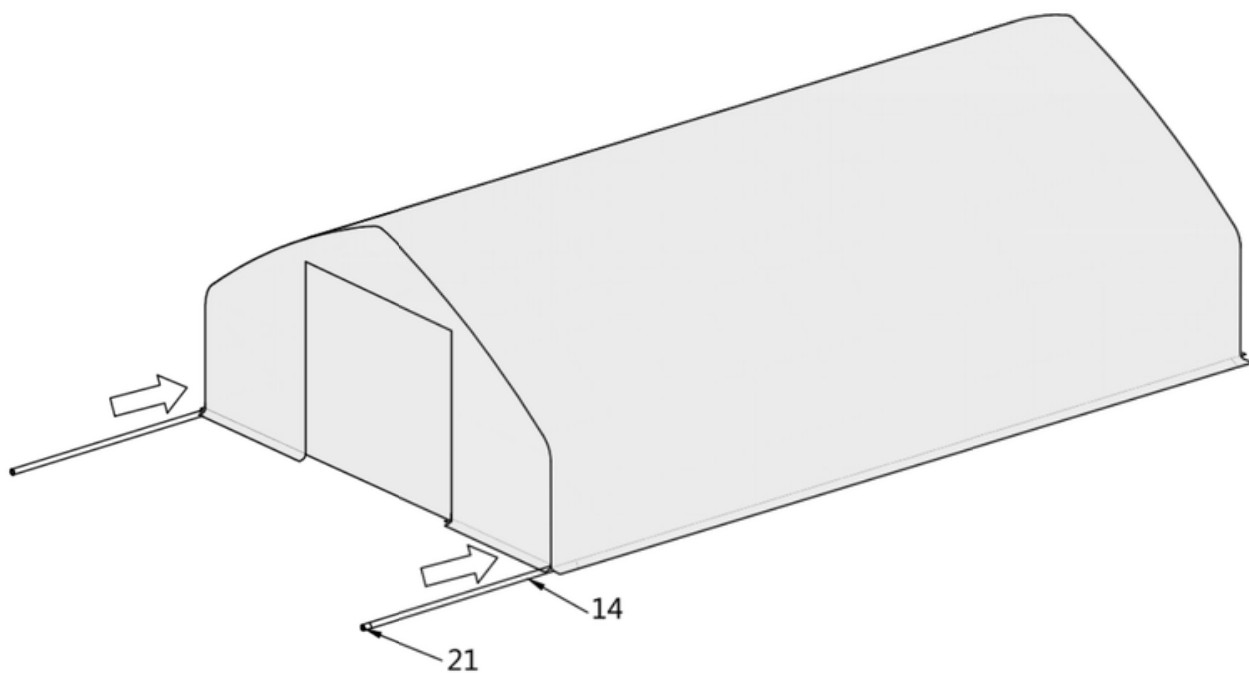
- 屋根カバーは、カバーのフラップにあるハトメ穴にロープを通して、前後のトラスにしっかりと張って固定する必要があります。上部中央から始めて、両端に向かってロープを張ってください。必要に応じてロープを追加したり、切断したりしてください
- カバーのしわを伸ばす程度に引っ張って伸ばしてください。後部のトラスについても同様に行ってください。ハトメが破れる恐れがあるので、伸ばしすぎないようにしてください。





部品コード	部品	数量
24		1

ステップ12: カバーを構造物の両側からしっかりと張ってください。

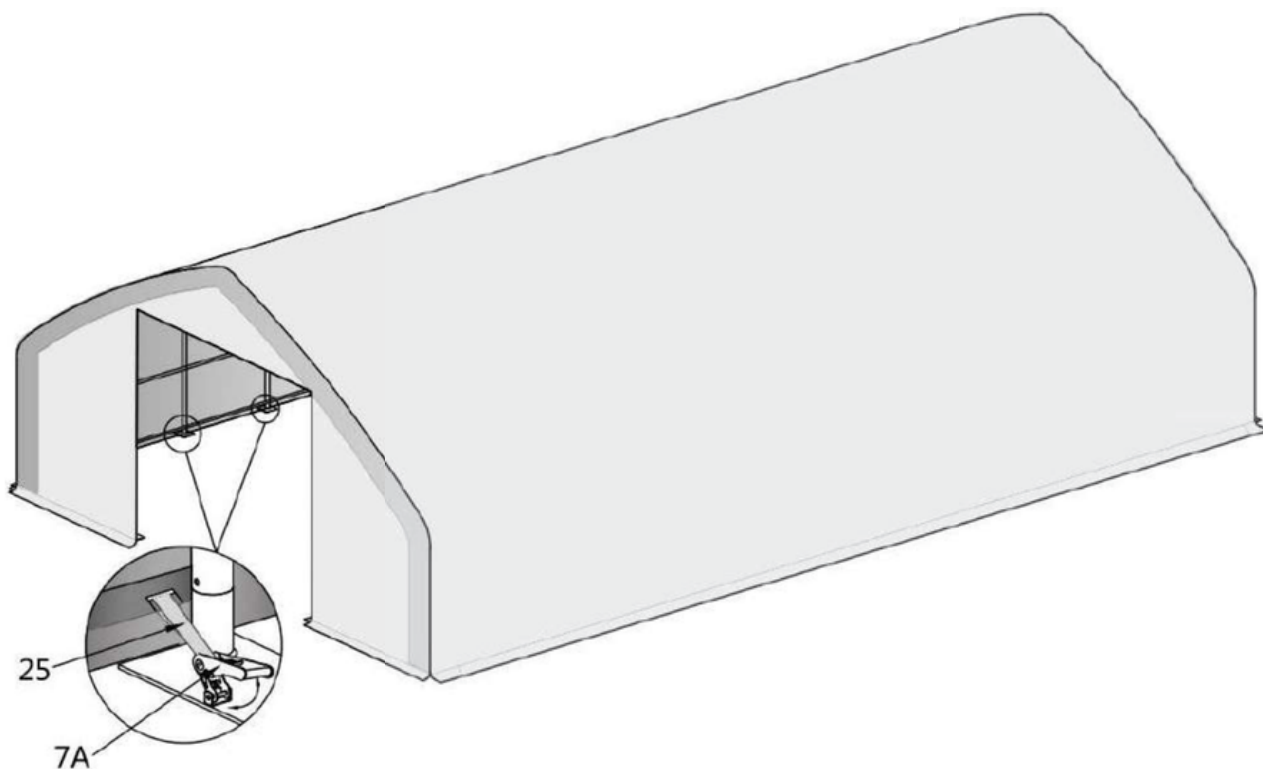
- テンションチューブ (#14) を、両側の長辺の底部の溝ポケットにゆっくりと挿入します。生地への破れを防ぐため、最初のテンションチューブにウォータープラグ (#21) を取り付け、最後のチューブの端にもウォータープラグを取り付けます。
- 反対側も同様の手順で行ってください。



部品コード	部品	数量
14		14+2
21		4

ステップ13: ラチェットストラップを取り付けます

- カバーを左右、前後に伸ばして調整し、きちんと直角で中央に位置していることを確認してください。ラチェット (#7A) と位置が合うように溝ポケットを切り取り、固定ストラップ (#25) を使ってテンションチューブ (#14) をラチェットの方へ引っ張り、しっかりと固定します。
- 両側のラチェットを均等に調整してシワを取り除き、カバーを平らで滑らかに仕上げてください。



部品コード	部品	数量
7A		24
25		24

設置後

定期的にシェルター内を歩き回り、すべての部品がしっかりと固定され、シェルター全体が十分に支えられていることを確認してください。すべてのボルトとナット、および接続箇所が適切な位置にあることを確認してください。ベースプレートを確認し、必要に応じてロープと固定具を調整し、カバーを定期的に清掃してください。

屋根カバーに積もった雪は、できるだけ早く取り除かなければなりません。カバーの上で雪が凍りつくと、屋根にかかる重量が増加し、シェルターが倒壊したり、寿命が短くなったりする可能性があります。

屋根に積もった雪は、速やかに除去することを強くお勧めします。屋根に雪を積んだまま一晩放置しないでください。常に建物の周囲1メートル（3フィート）以上の空間を確保してください。建物の側面に雪が積もったり積み重なったりしないようにしてください。そうしないと、側面からの圧力が内側にかかり、倒壊につながる可能性があります。

WARRANTY INFORMATION:

保証条件および保証範囲の詳細については、弊社ウェブサイトをご覧ください。
最新かつ包括的な保証情報については、www.montaki.shopをご覧ください。